

コメ作れどメシ食えぬ

「東びわこ農協」の概算金：昨年より

2300円安も

東びわこ農協の概算金一覧

(単位：円/60kg 税込み)

品種名等	等級	概算金		
		1回目	2回目	
コシヒカリ	環境こだわり米	1等	10,000	未定
	東びわこ米	1等	9,700	
秋の詩	環境こだわり米	1等	9,000	
	東びわこ米	1等	8,700	
日本晴	東びわこ米	1等	8,700	
キヌヒカリ	東びわこ米	1等	8,500	
ゆめおうみ	東びわこ米	1等	8,500	
その他	東びわこ米	1等	7,700	
玉栄	東びわこ米	特上・特等	10,000	未定
		1等	9,500	
吟吹雪	東びわこ米	特上・特等	10,500	
		1等	10,000	

1等と2等との等級価格差は600円/60kg

今年産のコメが09年産米の持ち越し在庫増(約30万トン)を背景に、農家に前払いとして払う「仮払金」(概算金)が昨年度比より、東びわこ農協でも、最大、2300円(キヌヒカリ1等比較)も減らしていることがわかりました。

また、別表のように最も条件がそろったコシヒカリで、やっと1万円、その他は1万円を割り込んでいます。

通常年なら、2年後に精算されますが、価格が予測困難などのために、あまりに低い概算金の設定としたため12月に調整するとしています。全国的な米価暴落のため「期待できない」との声もあがっています。

政府に送られた彦根市議会の意見書を紹介します

生産者米価の暴落に歯止めをかけるため、緊急に40万トン規模の政府買い入れを求める意見書

平成22年(2010年)9月21日

2009年産米価が9ヶ月連続して下落し、米生産農家の経営を崩壊させる異常な事態に直面している。農水省の調べでは、6月のコメ相対取引価格(1俵60kg当たり全銘柄平均)は1万4,120円で、昨年9月の収穫時の価格1万5,169円より1,049円もの落ち込みである。この価格は、市場価格が暴落して大問題になった07年産の「米価危機」さえ下回る最低価格である。

更に、政府は昨年12月備蓄米100万トンの計画に対し、16万トンの不足が生じたため、農業関係団体の強い要求と運動に押され買い入れを行った。政府買い入れ価格は、1俵60kg当たり1万2,800円台という異例の安値であり、これが米価先安の不安感を広げたことはご承知の通りである。

また、政府と民間流通の在庫米が約350万トンに達し、2003年以降7年ぶりに300万トンを上回り、2009年産の米価暴落に拍車をかける状況にある。この事態に対し、農協系統も米卸業者も一致して40万トン程度の過剰米対策を求めている。米の需給が過剰のまま米戸別所得補償モデル事業を行えば差額補填に2,000億円~3,000億円の新たな財政負担が避けられないと指摘されている。

よって政府におかれては、備蓄運営方法や過剰米対策を含めた協議を急ぐとともに米価の下落に歯止めをかけるために、40万トンの緊急買い入れをされるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

彦根市議会

衆議院議長殿 参議院議長殿
内閣総理大臣殿 農林水産大臣殿
財務大臣殿

過剰米の対処は喫緊の問題

300万トン以上を買い入れを

日本共産党 市田書記局長

日本共産党の市田忠義書記局長は日本農業新聞のインタビューに答えて「喫緊の課題は、過剰米問題で米価の暴落阻止に全力をあげる」と強調し、さらに「米価の暴落阻止、農産物貿易のストップ、万全の口蹄疫対策の3項目が農政の最重要課題で喫緊の問題。」

政府民主党がコメの値下がり



東京で農民ら米価対策を求めパレード

政府・民主党の農政は、農産物の価格を下げて貿易自由化に門戸を開くものと言わざるをえない」と語りました。

過剰米買い入れを 参院選で7党が公約

政府米を買い入れるかどうかは参院選の農業政策の中でも一つの争点になっていました。日本農業新聞が各党に行ったアンケートでは日本共産党をはじめ自民党、公明党、国民新党、新党改革、たちあがれ日本などの7党が「過剰米は買い入れる」と公約していました。

でに史上最最低の水準。日本共産党の農業政策の提言通りに、まずは政府備蓄米として30万トン以上を追加買い入れすべきだ。